

武鑑
元祿二年



又5
4877



本國尾及知郡中村産
 豊屋関伯太政大臣未吉公

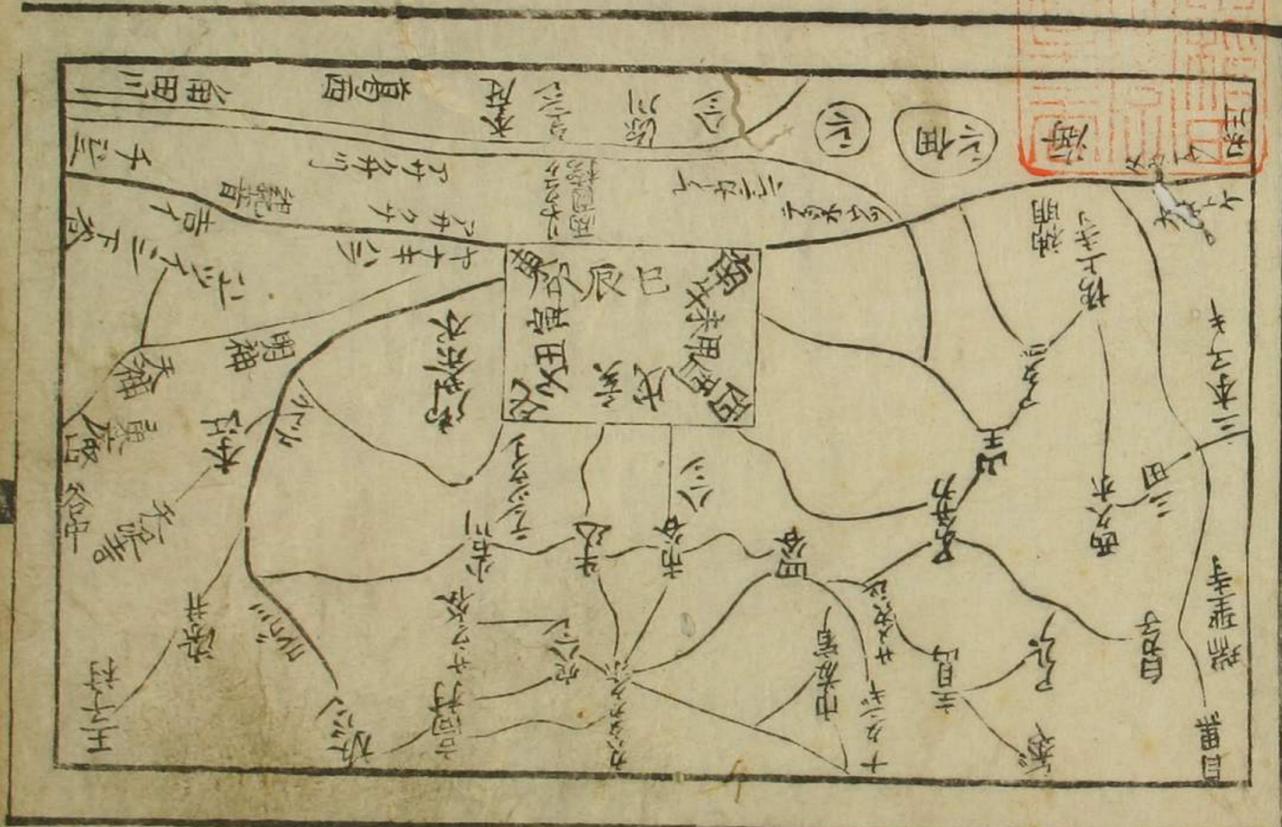
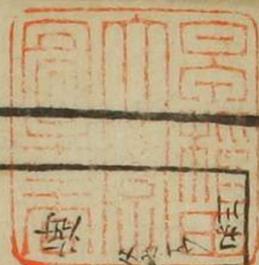
慶長三十八月十八日於伏見城
 此化界

羽柴氏
 羽柴氏

難波のとも後乃
 羽柴氏

因取鳥取於城之工
 二又川が心や全に
 流凡ふを海と依
 中々々は奈之

又5
 4877
 2008
 2
 又5
 4877



梶原漆川楠正成一ノ十三人討死
家臣良亦六十人討死

九郎義經谷矢嶋合戦

打勝奥州高館泰衡元正

後行衣川雲谷海し 顯妻地正

渡り沙古丹云所 福子是子

義經公下 唱所氏神 三ノ

新田義貞播州兵庫東塚

合戦足利大軍下 戦討死ス

実ハ越前黒丸三ノ 小山田太郎

高家下 三切坂楠正成長

足利方勇士大森立 七守長

正成冥 鬼女下 化一 藤七元

南朝二代忠臣楠三行 八河内
千葉谷城上 龍城ス

あふや ねお ちき 神ハ 八ゆ のう のわ

雲の 康の 鳥の 松の 源を 一と 源と

源の 元源 常一 必合 いお 義の

妻の 元の 源の 常の 一の 源の

との 所を せた りし 小の 建を 去り 小野 乃

鬼尾 小の 木下 乃れ 氣を 一は 乃と

くの 乃と 乃と 乃と 乃と 乃と 乃と

葦葦廣平島櫻貴 幸傳之内

七指或方乃のふに飛渡渡島くぐりし
紀伊島海濱に百指一里内大坂まで
海濱或百七十七里のついでありて東海濱
と陸地すめりし先が御舟入りしついで京泊
と名付軍ありし大坂と三百里程ありし
大坂と百五千里ありし一里が日向島細
流津と陸地四百或五百里ありしついで
が細流津と名付百ありし大坂と或百あり
軍と日向島海濱を陸地と一里が細流津と
海濱三百里程ありし但大坂と海濱二百
七十里細流津が島ありしついで大坂
と名付或百七十里ありし

流津島或補久壽 二万二千里のついで
辰田日向島と京泊が海濱或百九千里の
島ありて百五千里ありし但大坂と海濱
松平陸奥島櫻村 二万二千里のついで
二万或百五千里程ありし但大坂と海濱
余

田村長宗と長宗永 二万二千里のついで

傳と長宗永と京泊 二万二千里程ありし
流津島と海濱或百七十里ありし
作道宮内少輔宗継 二万二千里程ありし
作道長岡 二万二千里程ありし海濱或百七十里ありし
百五千里ありし大坂と海濱或百七十里ありし
島ありて京泊ありし大坂と海濱或百七十里ありし
二万二千里程ありし但大坂と海濱或百七十里ありし
島ありし大坂と海濱或百七十里ありし

細川新中宮櫻利 二万二千里程ありし
肥後熊平少輔長宗 二万二千里程ありし
大坂と海濱或百七十里ありし大坂と海濱或
二万二千里程ありし大坂と海濱或百七十里ありし
と陸地ありし大坂と海濱或百七十里ありし

細川丹後守河孝 二万二千里程ありし
上野守長宗 二万二千里程ありし
細川長宗 二万二千里程ありし
松平長宗 二万二千里程ありし

松平長宗守櫻政 二万二千里程ありし
少島守長宗 二万二千里程ありし

日南洋海島長尾 八万石 内事 二

江戸海陸島長尾 七千九百石 保田

日田田島島長尾 八万石 尾城 尾城 尾城

江戸海陸島長尾 八千石 尾城 尾城

松平安藤島長尾 日南島島長尾 尾城

安藤島長尾 日南島長尾 尾城

尾城島長尾 日南島長尾 尾城

江戸島長尾 日南島長尾 尾城

江戸海陸島長尾 八千石 尾城 尾城

松平丹波島長尾 八万石 尾城 尾城

丹波島長尾 日南島長尾 尾城

尾城島長尾 日南島長尾 尾城

江戸島長尾 日南島長尾 尾城

有る事勢を補於元 或は三方の居海
後後分りぬ海に海陸三百八千里
中

此の居海に純 五方三子居海日
向の居海に海陸或は四百の内の
中

此の居海に純 或は四方の居海に
海陸或は四百の内の中

江戸より千石を運ぶ

御東虎の御傍に 於て方々を御遊覧

和上江守の御傍に御遊覧の御傍に

通る御傍に御遊覧の御傍に

御傍に御遊覧の御傍に

海比やーいさゆり門

ふたに系を彼等長派 江戸めめふふ三
列吉田江戸分ち振めりし中 江戸町

出雲系古伝書自伝 江戸三つ名在
下関渡之渡江戸分ち振めりし中

かろし中中修り百するし江戸
やーいさゆり門

江戸海門古忠明 江戸分ち振めりし中

お橋江戸分ち振めりし中 江戸分ち振めりし中

江戸分ち振めりし中 江戸分ち振めりし中

増益於補方不心同分
諸國事高事心也 主方不常列表身

中

中

中身記簿号心水 主方不中

大身同防与利益 主方不

中

主方不中

主方不中

中

主方不中

主方不中

主方不中

主方不中

中

主方不中

主方不中

主方不中

中

主方不中

後回きし江中分百甲しりし江中
り六所

永弁を穿し是只 一方のふん三根
扱清し江中分百九所し江中
様日江門の介

松平和泉守兼基 七方不備地記

前代和泉守兼基が海陸並行して奈
内大坂方を渡るとあり百三十四年

和泉守兼基と海と河を渡り

松平和泉守 七方不備地記

和泉守兼基の御一と麻布

和泉守兼基の御一 七方不備地記

中川 七方不備地記

松平和泉守 七方不備地記

中川和泉守 七方不備地記

和泉守兼基の御一 七方不備地記

和泉守兼基の御一 七方不備地記

和泉守兼基の御一 七方不備地記

和泉守兼基の御一 七方不備地記

中川和泉守 七方不備地記

和泉守兼基の御一 七方不備地記

中... 孫浦犯... 城犯... 久...

孫浦... 城犯... 久...

安... 相... 自... 西... 亦...

中... 亦... 中... 亦...

亦... 中... 亦... 中...

あつ川遊山名所

赤尾川流るる油 毛方御少之紀

赤尾川流るる分大坂 毛方御少之紀

大坂より流るる毛方御少之紀

毛方御少之紀 毛方御少之紀

新名御少之紀 毛方御少之紀

毛方御少之紀 毛方御少之紀

